

第38回例会報告(4月14日)

【出席報告】

・会員数 60名
 ・当日出席率 66.00%
 ・出席数 34名
 ・欠席数 26名
 ・前々回修正出席率 96.15%

<欠席会員> 青木、檜垣(圭)、檜垣(巧)、菅、金森、川上、吉良、久米、真部、松木、宮本、西本、大澤、十河、竹田、玉井、矢野

〔免除会員〕原(真)、近藤(憲)、松本、村上(敬)、中川、坂本、白石(天)、宇高、八木

<3/31欠席補填> (3/23松山東)佐藤、(3/29今治南)天野、門田、近藤(正)、黒川、松木、光藤、西信、野間、越智(務)、佐伯、佐々木、(4/4今治北)檜垣(圭)、檜垣(巧)、真部、十河、田中、渡邊(一)、矢野、(4/11今治北)青木

会長報告・青野会員のお嬢様が結婚されます。

- ・掛水GEから次年度地区役員の飯会員、高木会員、越智務会員に委嘱状が届いています。
- ・越智忍今治市長に当クラブの名誉会員として入会頂きました。
- ・次年度理事役員名簿(案)を配付しています。

幹事報告・4月17日(日)に「四国一週歩き遍路 ロータリーの輪プロジェクト」を行います。雨天決行、参加者は歩きやすい服装で9:00に延命寺に集合してください。自動車組合の駐車場を利用頂きます。

- ・3RC合同新年家族会の写真ができています。
- ・IAC年次大会の記録誌とビデオをホストクラブの仁淀RCから頂いています。
- ・回覧物；佐々木正興先生から退職のご挨拶、ロータリーワールド、日台ロータリー青年研修会メンバーの募集、他

親睦活動委員会報告・第5回ゴルフコンペの案内；5月15日(日)9:20集合、9:53スタート、北条カントリークラブにて。多数ご参加下さい。

3分間スピーチ/香西会員・最近、物忘れをよくするようになった。もし、認知症になったら財産管理は誰がするか？ 家裁で後見人を選んでもらう方法がある。息子が選ばれない場合は司法書士や社会福祉士などが選ばれることもある。また、別の方法として任意後見契約もある。その時はぜひ、公証役場で証書の作成を。

ロータリー情報委員会報告/飯忠悟副委員長・ロータリーミニ情報

地区大会は春に開かれてきたが、私のガバナーの時は秋に開きたい。すでに10月21~22日の県民文化会館を仮押さえした。尾越会員に代表幹事を、平尾会員に会計長をお願いした。また、担当を決めるのでそれぞれの役目を果たしていただくようお願いいたします。ホストクラブは道後RCにお願いする予定です。

米山委員会報告/原田次年度委員長・米山奨学生の李欣さんをご紹介します。

李欣さん・2年前に中国・遼寧省から松山へ来ました。愛媛大学法文学部で環境技術を研究しています。一番つらいことは勉強とアルバイトの両立です。米山奨学生に選ばれて大変助かります。1年間よろしく申し上げます。

雑誌委員会アワー 越智健司副委員長

1952年(昭和27)4月、第60地区の大会が開催された。同年7月から、日本の地区は東日本と西日本に分割されることが決まっていたので、参加者は深い感慨で臨んでいた。この大会で2地区の共通の雑誌を発行することが決まった。第1回の準備会は大阪で開かれたが、新しい雑誌について本格的に決められたのは、同年8月、岐阜市の大竹旅館での会合だった。1953年(昭和28)1月から毎月発行すること、価格は50円、広告を掲載する名前を『ロータリーの友』とすることなどが決定された。また、縦書きにするか横書きにするかが議論されて、全会員の一般投票の結果、2対1の割合で横書きの採用となった。当初は発行部数が3,300部と少ないことや、戦後の混乱がやっと落ち着き始めた時代でもあり、広告のスポンサー探しは容易ではなく、創刊に携わったロータリアン自らが走り回ったという逸話が残っている。創刊号の表紙は富士山。1972年(昭和47)1月号から、現在の形の縦書き(右から)と横書き(左から)になった。俳壇や歌壇を掲載するには具合が悪くなってきたためです。



<ゲスト> 米山奨学生 李欣さん

次回例会(4月21日)

【外部卓話】 今治国際交流協会 元事務局長 志賀英文氏 「異文化との出会い」

<会員誕生日> 尾越 優氏(4/25)
 <夫人誕生日> 矢野 暢生氏(4/24) 近藤 正人氏(4/27)
 <結婚記念日> 黒川 浩氏(4/23) 佐藤 晃一氏(4/25)
 川上 昭一氏(4/26)
 <入会記念日> 黒田 光正氏(4/25) 原田 政一氏(4/26)

〔献立；今治国際ホテル〕